

主日礼拝

2024年6月9日
午前10時30分

前奏 「神はすべてのこどもを招かれる」による入堂曲
(T.タマリ)

入堂・献花 (こどもも一緒に)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「希望はわたしたちを欺くことはありません。
わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛が
わたしたちの心に注がれているからです。」
(ローマの信徒への手紙 5:5)

賛美 470 (こども 114) 「やさしい目が」

1. やさしいめが きよらかなめが
2. おおきなてが あたたかいてが
3. かぎりのない ひろいところが

きょうも わたしを みていてくださる
きょうも わたしを ささえてくださる
きょうも わたしを まもってくださる

「まっすぐに あるきなさい」と みていてくださる
「はなれずに あるきなさい」と ささえてくださる
「やすらかに あるきなさい」と まもってくださる

- 1 やさしい目が、きよらかな目が、 きょうもわたしを見ていてくださる。
「まっすぐに 歩きなさい」と 見ていてくださる。
- 2 大きな手が、あたたかい手が、 今日もわたしを ささえてくださる。
「はなれずに 歩きなさい」と ささえてくださる。
- 3 かぎりのない 広い心が、 今日もわたしを守ってくださる。
「やすらかに 歩きなさい」と 守ってくださる。

リタニー 『たくさん色・たくさん「違う」』

司式者：神さま、いろいろなお花を
みんな：ありがとうございます
司式者：神さまはこの世界を
みんな：たくさん色でぬりました
司式者：たくさん色があるように
みんな：たくさん「違う」があります
司式者：わたしたちもお互いに
みんな：たくさん「違う」を発見します
一緒に：「違う」を楽しむ心をつくってください

祈禱

献金 ご用意のある方は、神さまへの感謝の気持ちをもってお献げください。

主の祈り 先唱者：こどもたち

1. てんにいますわ たしたちのちち わたしたちのしゅよ
みんながあがめられますように わたしたちのしゅよ

2. みくにが きますように わたしたちのしゅよ
あなたのにが きますように わたしたちのしゅよ

3. みこころが てんとおなじく わたしたちのしゅよ
ちでもおこなわれますように わたしたちのしゅよ

4. きょうのパンを きょうこのひに わたしたちのしゅよ
わたしたちにあたえてください わたしたちのしゅよ

5. つみをゆるしてください わたしたちのしゅよ
わたしたちもゆるしあいます わたしたちのしゅよ

6. こころみにあわせないで わたしたちのしゅよ
あくからすくいだしてください わたしたちのしゅよ

7. くにもちかからもさかえも わたしたちのしゅよ
かぎりなくあなたのものです

ア — メン

聖書 こどもたち朗読

コリントの信徒への手紙 I 3:5~9

新約 (新共同訳) P302

5 アポロとは何者か。また、パウロとは何者か。この二人は、あなたがたを信仰に導くためにそれぞれ主がお与えになった分に應じて仕えた者です。6 わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。7 ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。8 植える者と水を注ぐ者とは一つですが、それぞれが働きに應じて自分の報酬を受け取ることとなります。9 わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

賛美 60 (こども 58) 「どんなに小さいことりでも」

1. 「ど ん な に 小 さ い こ と り で も
 2. 「な ま え も し ら な い の は な も
 3. 「よ い 子 に な れ な い わ た し で も

か み さ ま は そ だ て て く だ さ る っ て
 か か み さ ま は は そ だ せ て く だ さ る っ て
 か か み さ ま は は そ だ せ て く だ さ る っ て

イエ ス さ ま の お こ と ば
 イエ ス さ ま の お こ と ば
 イエ ス さ ま の お こ と ば

- 1 「どんなに小さい 小鳥でも 神さまは 育ててくださる」って
 イエスさまの おことば。
- 2 「名前も知らない 野の花も 神さまは さかせてくださる」って
 イエスさまの おことば。
- 3 「よい子になれない わたしでも 神さまは 愛してくださる」って
 イエスさまの おことば。

説教 「力を合わせて」

賛美 こ)115 「このはなのように」

1. この は な の よ う に お ひ さ ま を あ び て
 2. この は な の よ う に み ん な の こ こ ろ に
 3. この は な の よ う に か み さ ま の あ い を

す く す く そ だ つ こ ど も に し て く だ さ い
 や さ し く か お る こ ど も に し て く だ さ い
 そ っ と あ ら わ す こ ど も に し て く だ さ い

1 この花のように お日さまをあびて 2 この花のように みんなの心に
 すくすく育つ こどもにしてください やさしくかおる こどもにしてください

3 この花のように 神さまの愛を
 そっとあらわす こどもにしてください

こども祝福式

流川こども園教職員祝福委任式

序 詞

聖 書 マタイ 18 章 12~14 節

勸 告

あなたがたは広島流川教会と共にたてられている流川こども園の教職員のつとめに任じられ、幼な子たちのキリスト教保育にあたっています。このつとめは、主イエス・キリストの招きによるものです。それゆえ、あなたがたは、主の御言葉に従い、全ての幼な子たちと共に、神の恵みと、主イエスの愛を分かち合わなければなりません。一匹の羊をどこまでも探し求められる主が、いつもあなたがたと共にいて、幼な子を抱きとめるその手を支えてくださいますか

ら、安心して、そのつとめにあたってください。あなたがたが、たえず祈り、忠実にそのつとめを果たすときに主なる神は必ず良き道を備えてくださいます。また、広島流川教会員の祈りと協力により、この働きが支えられていることを心にとめ、交わりを深めてください。

応 答

私たちは、神の支えと導きにより、この働きに仕えます。

教会員への勧告

この姉妹・兄弟は、この一年新たな思いで流川こども園教職員のつとめにつくことになりました。このつとめは主から託された広島流川教会の重要な任務でありますから、あなたがたはこの一年間、この姉妹・兄弟のために祈り、これを助けるように心がけてください。

流川こども園の教職員の紹介 (喜多村文子園長)

祈り

賛美 こ)34 「キリストのへいわ」1 番

キ リ ス ト の へ い わ が
 わ た し た ち の こ こ ろ の
 す み ず み - に ま - で
 ゆ き わ た り ま す よ う に

派遣

司 式 者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会 衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝 禱

ア ー メ ン

ア ー メ ン ア ー メ ン ア ー メ ン

後 奏 「主われを愛す」 (M.キム)

司 式 喜多村 文子
 説 教 向井 希夫 牧師
 奏 楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
 座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※讃美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。